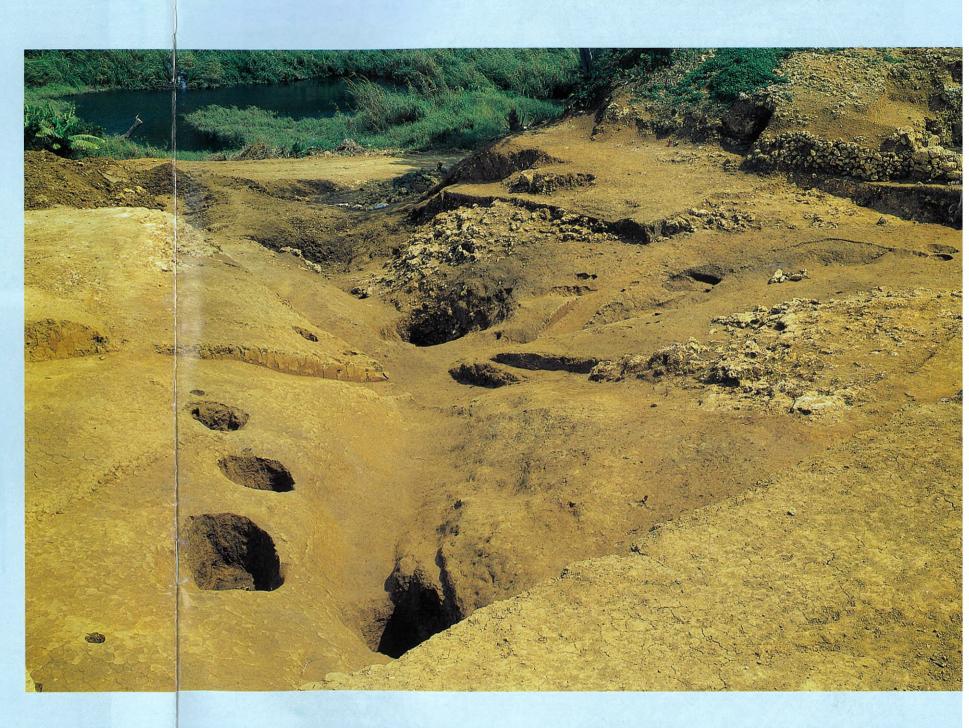
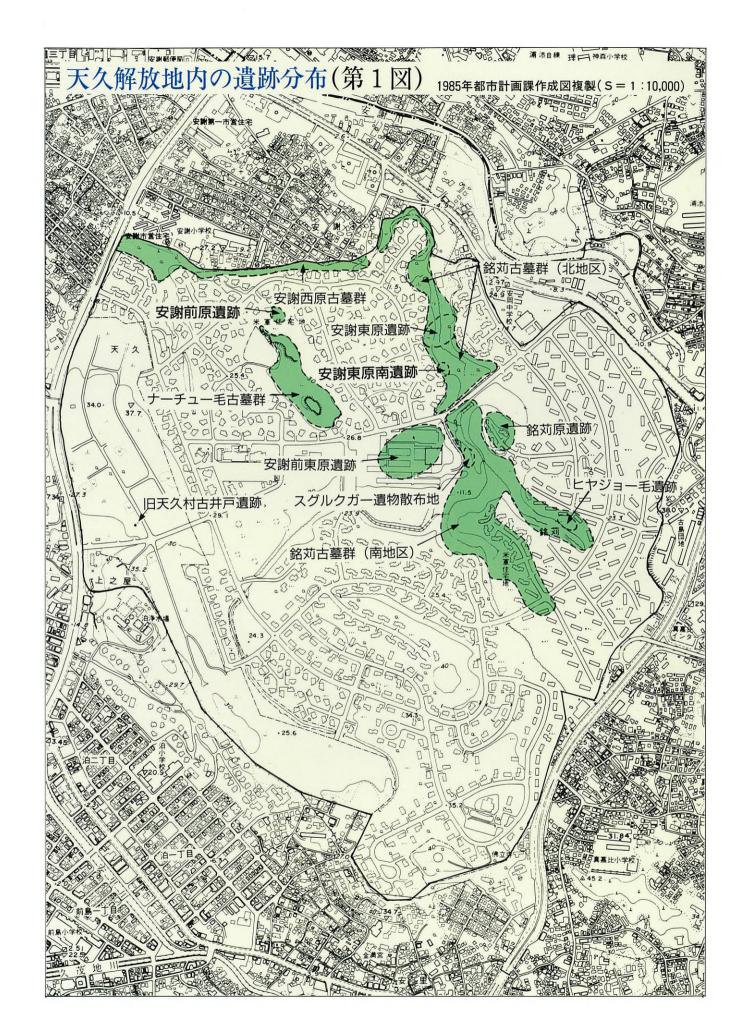
埋蔵文化財発掘調査ニュースNo.5

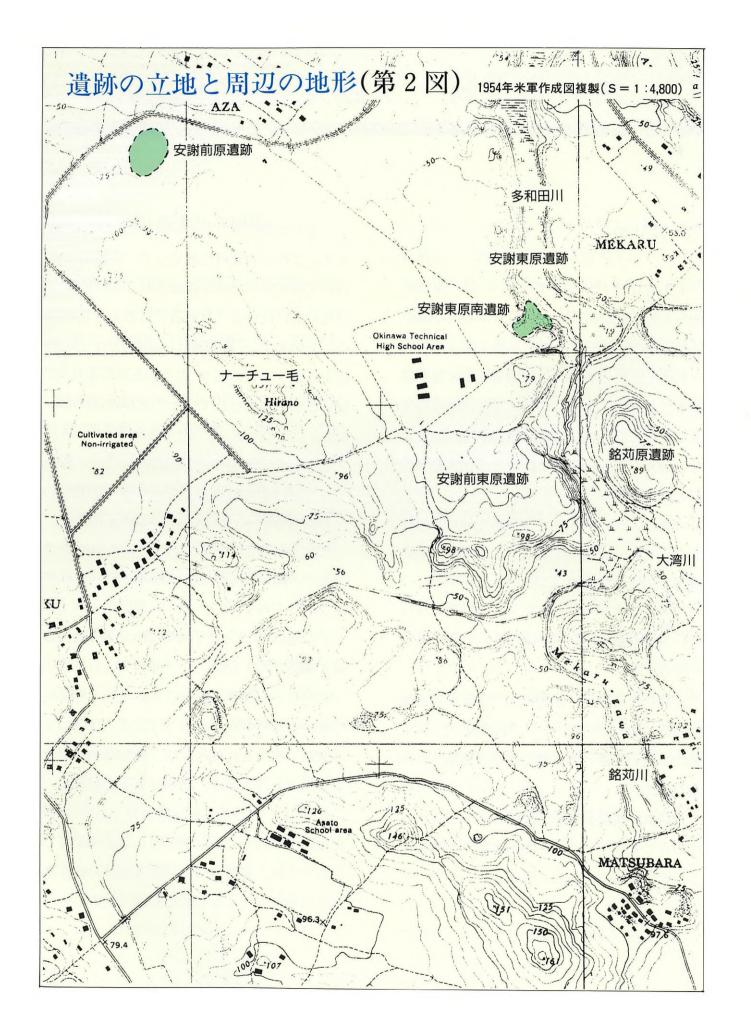
安謝前原遺跡・

安謝東原南遺跡



1996年3月 那覇市教育委員会





安謝前原遺跡・安謝東原南遺跡発掘調査 ニュース

(1) はじめに

天久解放地(214ヘクタール)には、先史時 代から琉球王府時代までの幅広い時代の遺跡 が12ケ所確認されています(第1図)。

那覇市教育委員会は、「那覇新都心区画整理 事業 | を進めている地域振興整備公団から委 託を受けて、同地区内の発掘調査を行いまし た。調査は1990年7月に開始して、1995年3 月に終了しました。

今回は、1994年9月と1995年2月に発掘調 査を行った「安謝前原遺跡」と「安謝東原南 遺跡」について紹介いたします。

(2) 安謝前原遺跡の概要

安謝前原遺跡は、那覇市大字安謝小字前原 316番地一帯に所在します。1993年11月、天久 解放地内の土地区画整理作業中に発見された 遺跡です。

遺跡は、『埋蔵文化財発掘調査ニュースNo.4』 で紹介した「ナーチュー毛古墓群」の所在す る丘陵北東側の緩斜面に形成されています(第 2 図)。

遺跡の土(遺物包含層)の中から、在地で

つくられた素焼きの土器が数多く出土してい ます。これらの資料に混じって、奄美地方特 有の文様を持つ土器が確認されました。また 弓矢の先に付ける「黒曜石」製の矢じりも出 ナレています。「黒曜石」は九州地方などに産 出するガラス質の石で、古くから石の道具(石 器)として使用されていたことが知られてい ます。

これらのことから、「安謝前原人」が生活し ていた時代には海を越えて、九州・奄美地方 との交流を行っていたことが想像されます。

また、遺物包含層の土を「フルイ」にかけ た結果、炭化した種子などの興味深い資料も 見つかっています。

その他に、「ピット」と呼ばれる遺構が106 基も確認されました。

従来ピットとは、「柱を立てた穴」・「食物を 貯蔵するための穴 | などと考えられています。 本遺跡で検出されたものは、直径約10cm前後 で、浅いものが多く、並び方も不規則です。 これらのことから、本遺跡のピットが何の ために掘られたものか判断することは困難で した。今後、資料の増加に伴って、その性格 が解明されていくものと考えられます。

(3) 安謝東原南遺跡の概要

安謝東原南遺跡は、那覇市大字安謝小字東 原609番地一帯に所在します。1994年9月「銘 苅古墓群(北地区) | の発掘調査中に発見され た遺跡です。

解放地内を南北に流れる銘苅川と大湾川は 羽衣伝説の残るスグルクガー(湧水)付近で 合流して多和田川となります。遺跡は多和田 川の西岸に形成されています (第2図)。

遺物包含層は、崖上の傾斜した地形に堆積 していました。この土の中から、中国産陶磁 器・カムィ窯須恵器・くびれ平底土器・グス ク土器・滑石混入土器・石器・羽口・獣骨な ど多種多様な遺物が得られています。これら の資料は、沖縄貝塚時代後期(弥生時代~平 安時代) からグスク時代 (鎌倉時代以降) に かけてのものですが、一部に縄文時代晩期の 土器も確認されています。

遺構としては、炉跡(2基)・溝状遺構(2 基)・ピット群などが検出されています。

1号炉跡は、楕円形 (70cm×57cm) に掘り 込まれたもので、壁は火を受けて赤く焼けて いました。底面には炭が2cmほど堆積してい ました。この炉跡は、保存状態が良好なこと から切り取って保存しています。今後、展示 資料として活用していく予定です。

ところで、本遺跡から約50m北方に、『埋蔵 文化財発掘調査ニュースNo.3 』で紹介した「安 謝東原遺跡 | が立地しています。この二つの 遺跡は、崖の斜面部に立地することや出土し た遺物が類似していることなどから本来は崖 上の台地上に営まれた同一の遺跡であった可 能性が高いと考えられます。

(4) おわりに

今回紹介した2つの遺跡については、より 詳細な資料整理を進めると同時に、土壌分析 や放射性炭素年代測定などの化学分析も行っ ていきたいと考えています。その資料整理作 業の一環として、今年2月、奈良国立文化財 研究所の松井章先生を招き、遺跡から検出さ れる土壌の取り扱いについて化学的な視点か ら指導を受けました。

今後、このような分析や検討を行いながら 遺跡の全体像を明らかにしていきたいと考え ています。

安謝前原遺跡



調査の開始 (グリッド設定作業)



遺跡の全景



発掘調査作業の風景



検出されたピット群



遺構の実測風景



遺跡の層序

安謝東原南遺跡



遺跡の全景



発掘調査作業の風景



遺構の配置状況



食出された炉跡



遺構の実測風景



遺跡の層序





安謝前原遺跡出土遺物 上:土 器下:石器





安謝東原南遺跡出土遺物 上:土 器 下:白磁玉縁□縁碗(中国産)・鉄製品・石器